



なぜ学ぶ？今日から始める 「深く聴き、探究する」自分づくり



1. なぜ学ぶのか？～未来の扉を開く「鍵」～

なぜ私たちは学ぶのでしょうか。それはテストのためだけでなく、自分の可能性を広げ、未来を切り拓くための「鍵」を手に入れるためです。国際バカロレア (IB) では、目指す人間の姿として「10 の学習者像」を掲げています。その中には、「探究する人」「考える人」「挑戦する人」「振り返りができる人」といった姿が含まれています。日々の授業や探究学習は、まさに変化の激しい社会の中で「自律した学び手」として生き抜くための人間性を磨く大切な時間です。

2. 今日から実践！「深く聴き取る」と「探究」の4つのステップ

自分の頭で考え、判断し、行動できる「自律した学び手」になるために、今日からすぐ試せる具体的なアクションです。

① 授業は「深く聴き取る」ことから始まる！【考える人・知識のある人】

- ・ どれほど自分で考えようとしても、先生の解説や友達の意見の「核心(聞き所)」を逃しては深まりません。
- ・ 今日からのアクション： 授業中はただ聞き流すのではなく、「ここが大事なポイントだ」「さっきの自分の疑問とつながるぞ」とアンテナを立てて深く聴き取る。まずこの「インプットの質」を高めよう。

② 「答えのない問い」に対して、まずは自分の仮説を持つ【探究する人】

- ・ 深く聴き取った知識をベースに、「自分ならどうするか？」と自分なりの予想(仮説)を立ててみよう。
- ・ 今日からのアクション： 授業やニュースで気になったことに対して、「なぜだろう？」とまず自分で考えてみる。

③ 仲間と対話し、自分の考えをアップデートする【コミュニケーション・心を開く人】

- ・ 自分の考えを伝えるだけでなく、友達の意見や異なる視点に触れることで、自分の判断をより深める。
- ・ 今日からのアクション： グループワークの場面で、「私はこう思うけれど、あなたはどうか？」と積極的に対話してみる。

④ 「やりっぱなし」にせず、自分で振り返って次に活かす【振り返りができる人】

- ・ 学んだ結果や自分の行動を自ら律し、振り返ることで、次の一步を自分で決める力を育てます。
- ・ 今日からのアクション： 家に帰ったら、「今日、どんな新しい発見があったか」「次はどうか」をノートに片隅に書き留めてみる。

3. 失敗を恐れず、一步を踏み出そう【挑戦する人】

国際バカロレアが大切にしている「挑戦する人」とは、不確実なことや難しいことにも、勇気を持って向き合える人のことです。「深く聴き取り」「自分で考え、決断し、行動した」経験は、たとえ失敗したとしても、すべて皆さんの確かな力(財産)になります。明日から、まずは「授業の言葉をぐっと深く聴き取ること」から始めてみませんか？

授業のチャイムが鳴ったら、まずは背筋を伸ばし、「今日はどんな話が聴けるかな」とアンテナを立ててみましょう。そんな小さな「探究の第一歩」から、あなたの未来が動き出します。